

三宮一極集中をやめて お住まいの区とくらしを応援

10月22日
神戸市長選挙

市長の一番の仕事は、市民のくらしと地域経済の応援です。神戸市を開発会社にする
ではありません。

三宮一極集中など巨大な開発を優先する市政を転換して、市内のどこに住んでいても、市民の笑顔が輝き安心してらせる元気な神戸市をつくりましょう。

市民にあたたかい神戸をつくる会共同代表

松田たかひこ

プロフィール 1958年12月生まれ。灘区在住。神戸大学理学部卒業。理学部学生自治会委員長、兵庫県原水協常任理事など。神戸空港住民投票や神戸製鋼石炭火力発電所公害問題連絡会など運動の先頭に。09年神戸市長選挙立候補。14年から日本共産党兵庫県委員長

神戸を変える緊急提言

1 腐敗を一掃 清潔な神戸市に

政務活動費の詐欺事件-自民と市長のなれ合い断ち切り、徹底糾明、清潔な神戸をとりもどそう。

2 三宮一極集中の ムダな開発中止

9つの行政区の地元課題の解決最優先。三宮は今ある商業を大切に。ムダを削減するなら、神戸最大のムダの三宮一極集中こそ。

3 中学卒業まで医療費無料 議会に予算提案

久元市長の「公約放棄」で見送られた無料化。必要な予算は、一般会計の0.2%。松田たかひこは必ず提案・実現します。

ママ・パパ安心の神戸

- 中学卒業まで医療費無料
- 認可保育所を増やし待機児童ゼロ
- 給食費1000円助成で安全充実の給食
- 35人学級の実施・プレハブ校舎の解消

高齢者が 住み続けたい神戸

- 国保1万円、介護保険5千円の負担減額
- 特養ホームを増やし、敬老パスの無料復活
- 借上住宅からの被災者追い出しストップ!

地元を元気に! 雇用を生み出す神戸

- ブラック企業規制と最賃1000円の公契約条例
- 中小企業向けの独自融資復活と利子補給
- モトコー存続に全力、店舗リフォーム助成で個店支援

「住民が主役」のまち神戸

- 地域会館・近隣センターなど身近な施設を充実
- 敬老パス適用と通学助成で神鉄支援
- 小学校・幼稚園の統廃合やめ、街の宝は存続を

憲法をいかす 平和のまち神戸

- 安倍首相の9条改憲にはキッパリ反対
- 非核神戸方式の堅持。核兵器禁止条約批准を政府に求める
- 原発ゼロ・再稼働中止



市民のねがいに応える 財源はあります

神戸市の予算規模は約1兆7千億円。空港支援など開発優先の予算のわずか2.5%程度を見直すだけでも、子どもの医療費無料化や、国保・介護の負担軽減、35人学級など多くの施策が実現できます。

あったか神戸 第27号
2017年 9・10月
市民にあたたかい神戸をつくる会の活動を紹介します。
〒652-0811 神戸市兵庫区新開地4丁目4番12号 TEL 078-341-0563
ホームページ <http://www.attaka-kobe.com/>

募金のご協力をお願いします。
郵便振替口座: 00960-4-202464
加入者: 市民にあたたかい神戸をつくる会
振込用紙の通信欄に住所、氏名、職業をお書きください。

松田たかひこ事務所
〒650-0022 中央区元町通7丁目3-3
TEL 078-382-9045 FAX 382-9046

